

2021年度版

学位申請の手引

(博士前期課程)

筑波大学

図書館情報メディア研究科

2021年4月

図書館情報メディア研究科博士前期課程修了者にかかる学位論文審査日程

2021/4

2022年3月修了	2021年9月修了	事項	審議 会議	審 査 委員会	提出物等
2021年7月20日(火)		学位論文中間発表 会			プログラムは1週間前頃に掲示予定。 現地開催の場合、キャリアアッププログラムの学生は開催場所を春日または東京のいずれかを選択可。
2021年11月11日(木)9:00- 2021年11月25日(木)17:00	2021年5月12日(水)9:00- 2021年5月26日(水)17:00	manabaに論文題目を 登録			manabaに学位論文題目を登録する
2021年11月24日(水)9:00- 2021年11月25日(木)17:00	2021年5月25日(火)9:00- 2021年5月26日(水)17:00	学位論文題目届の PDFをmanabaに提出			学位論文題目届 ・押印をしたうえで、スキャンしてデータを取り込み、 PDFをmanabaに提出 ・題目は、論文本体の言語に合わせる
2021年11月11日(木)9:00- 2021年12月23日(木)15:00	2021年5月12日(水)9:00- 2021年7月8日(木)15:00	manabaに論文題目 の英訳/和訳を登録			manabaに学位論文題目の英訳または和訳を登録する
2021年12月22日(水)9:00- 2021年12月23日(木)15:00	2021年7月7日(水)9:00- 2021年7月8日(木)15:00	学位論文等のPDFを manabaに提出			①学位論文審査願 ②学位論文 * 審査はこの時提出される論文に基づいて行われる。 ③学位論文概要(日本語又は英語) ④論文公正に関する報告書 ⑤倫理審査に関する報告書 ⑥学位論文の電子図書館システム(つくばリポジトリ)登録書 ・①、④、⑤は押印を、⑥は署名をしたうえでスキャンしてデータを取り込み、PDFをmanabaに提出
2021年12月22日(水)9:00- 2021年12月23日(木)15:00	2021年7月7日(水)9:00- 2021年7月8日(木)15:00	manabaに論文題目を 登録		学位論文 審査 委員会	manabaに学位論文題目を登録する ・先に登録した学位論文題目を変更することができる ・先に登録した学位論文題目に変更がない場合も改めて登録する ・登録する学位論文題目は論文PDFの題目と一致するものとする
2022年1月13日(木)	2021年7月20日(火)	学位論文最終発表 会			プログラムは1週間前頃に掲示予定。 現地開催の場合、キャリアアッププログラムの学生は開催場所を春日または東京のいずれかを選択可。
2022年1月24日(月) 9:00-17:00	2021年7月30日(金) 9:00-17:00	(審査委員会で指摘 された場合のみ) 学位論文題目変更 届のPDFおよび修正 論文題目をmanabaに 提出・登録			論文審査委員会に指摘された場合のみ、学位論文題目変更届を提出し、manabaに修正論文題目を登録する。(題目の変更は抄録集・つくばリポジトリには反映されるが、正式な修士論文の題目としては反映されない)
2022年1月14日(金)9:00- 2022年1月27日(木)17:00	2021年7月21日(水)9:00- 2021年8月3日(火)17:00	学位論文及び概要の 修正			論文審査委員会からの指摘に基づいて学位論文と概要の修正を行い、指導教員からの確認を受け、manabaにPDFを提出する。論文の修正に合わせ、審査委員会が必要と判断した場合は、以下の書類を再度提出する。(詳細は手引きを参照すること) ・論文公正に関する報告書 ・倫理審査に関する報告書
2022年2月3日(木)	2021年8月25日(水)	学位論文審査結果 の審議及び課程修了 認定	研究科 運営委 員会		
2022年3月25日(金)	2021年9月24日(金)	学位記授与式			
2022年3月	2022年3月	抄録集を公開			
2023年3月	2022年9月	つくばリポジトリで公開			

学位申請の手引

(博士前期課程)

学位論文の審査（最終試験等を含む。以下「論文審査等」という。）の申請をする場合は、この手引に従って手続きを行う。

1 修士の学位

(1) 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

学位は、筑波大学大学院学則で規定する課程の目的を充足した上で、図書館情報学又は情報学分野において、それぞれ定められた能力を有することが認定された者に授与される。図書館情報メディア研究科で授与される修士の学位は図書館情報学又は情報学である。

(2) 論文審査等の申請要件

図書館情報メディア研究科博士前期課程（以下「博士前期課程」という。）に在学中の学生は、論文審査等を受けるために、次の要件をすべて満たしていなければならない。

- 1) 博士前期課程に2年以上在学した者又は在学見込みの者。
- 2) 博士前期課程の所定の科目について30単位以上修得した者又は修得見込みの者。
- 3) 研究指導教員から所定の研究指導を受け、学位論文中間発表会で発表を行い、論文審査等の申請について、当該研究指導教員から承諾を得ている者。
- 4) 学位論文題目届（別記様式-前1）を提出した者。

(3) 学位論文審査の申請

論文審査等を受けようとする者は、次に掲げる書類を添えて、指定された提出日に図書館情報メディア研究科長に審査を願い出ること。

なお、学位論文の作成に当たっては、3ページ以降の「学位論文等の作成要領」に従うこと。

- ①学位論文審査願（別記様式-前2）
- ②学位論文及び学位論文概要
（仕様については4ページの設定等に従うこと）
- ③論文公正に関する報告書（別記様式-前4）
- ④倫理審査に関する報告書（別記様式-前5）
- ⑤学位論文の電子図書館システム(つくばリポジトリ)登録書
（別記様式第5号(第9項関係)）

(4) 学位論文

学位論文は単著とし、日本語又は英語で書かれたものであること。

(5) 論文審査等の方法

論文審査等は、学位論文ごとに設置される学位論文審査委員会が論文の内容、公開による学位論文発表会、最終試験を総合的に判断して行う。

- 1) 学位論文ごとに設置される学位論文審査委員会は主副研究指導担当教員と運営委員会が指名する大学院担当教員の3人で構成される。
- 2) 公開による発表は質疑応答を含めて30分程度行う。
- 3) 最終試験は、学位論文を中心に、その関連分野について口述又は筆記により行う。ただし、公開の学位論文発表会をもって、口述試験に代えることができるものとし、必要がある場合は、更に口述試験又は筆記試験を行う。

(6) 学位授与

修士の学位は、博士前期課程に2年以上在学し、所定の科目について30単位以上修得し、かつ、論文審査等に合格した者に授与する。

(7) 学位論文および概要の公表

学位を授与された者の学位論文は、1年後に「つくばリポジトリ」で公表する。また、学位論文概要は速やかに情報学学位プログラム Web ページで公表する。

2 注意

(1) 論文公正に関する報告書について

論文審査等を受けようとする者は、研究指導担当教員の指導のもとで、論文剽窃チェックツール「iThenticate」により、剽窃等の不正行為を行っていないことを確認し、「論文公正に関する報告書」に両者の氏名を署名又は記名押印して報告すること。

なお「iThenticate」は、論文審査等を受けようとする者が単独で利用することはできない。学位論文発表会で論文に修正が生じた場合は、論文剽窃チェックツール「iThenticate」により再度確認し、改めて「論文公正に関する報告書」を提出する。(軽微な修正の場合は再提出を要さない。再提出の必要性は、学位論文審査委員会が判断する。)

虚偽の申請、論文の盗作などが発覚した場合、論文審査等は中止となる。学位授与後に発覚した場合は、学位取り消しとなる。どちらも懲戒処分の対象となる。

(2) 倫理審査に関する報告書について

学位論文発表会で論文に修正が生じた場合は、改めて「倫理審査に関する報告書」を提出する。(軽微な修正の場合は再提出を要さない。再提出の必要性は、学位論文審査委員会が判断する。)

学位論文等の作成要領

論文審査等を願ひ出る者は、この作成要領に従って書類を作成すること。

1 学位論文

- 1) 学位論文は、A4縦判とし、使用言語は日本語又は英語とする。
- 2) 表紙

記載事項及び記載方法は、5ページ以降の「表紙の作成要領」に従う。表紙及び標題紙の氏名の表記(アルファベットの表記を含む)は、TWINSに登録されているものとする。

3) 学位論文の構成

学位論文は以下の構成とする (*は無くともよい) :

- ① 表紙
- ② 学位論文概要
- ③ 標題紙 (日本語又は英語)
- ④ 目次
- ⑤ 図表の目次*
- ⑥ 本論 (結論を含む)
- ⑦ 謝辞*
- ⑧ 文献リスト
- ⑨ 付録*

※ 標題紙の記載事項及び記載方法は、7ページ以降の「標題紙の作成要領」に従う。

2 学位論文概要

学位論文概要は、9ページ以降の「論文概要の作成要領」に従って記載し、学位論文の標題紙の前には学位論文概要を綴じ込む。論文題目については日本語題目と英語題目を書く。論文概要については日本語又は英語で記述し、参考文献を含めない。氏名の表記(アルファベットの表記を含む)は、TWINSに登録されているものとする。

なお、学位論文概要の使用言語は学位論文本文と異なってもよい。

3 PDF ファイルの仕様

Adobe Acrobat によって作成する際の設定を以下に示す。他のソフトウェアによる場合は、これに準じた設定を行うこと。印刷時にプリンタのプロパティから Adobe PDF 設定を開く(図1)。

- PDF 設定：高品質印刷
- セキュリティ：なし
- ページサイズ：A4
- 文書情報を追加：オフ
- システムのフォントのみ使用し、文書のフォントを使用しない：オフ

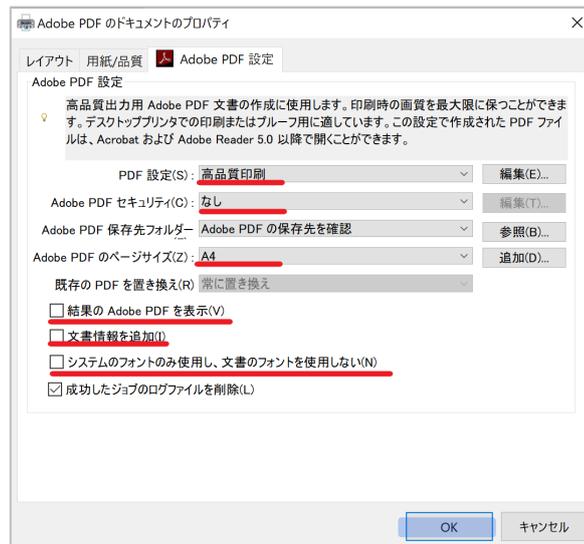


図1 プロパティ設定

参考1：PDF 設定「高品質印刷」のパラメータ

- PDF の形式：PDF 1.4 (Acrobat 5.0 以降)
- オブジェクトレベルの圧縮：タグのみ
- 解像度：2400dpi
- フォント：全てのフォントを埋め込む、サブセットの全フォントに対する割合=100%
- カラー画像：ダウンサンプル(バイキュービック法)300ppi, 圧縮=自動(JPEG), 画質=最高
- グレースケール画像:ダウンサンプル(バイキュービック法)300ppi, 圧縮=自動(JPEG), 画質=最高
- 白黒画像：ダウンサンプル(バイキュービック法)1200ppi, 圧縮=CCITT G4, アンチエリアス=オフ

表紙の作成要領（日本語の場合）

図書館情報メディア研究科修士論文

（20 ポイント，下線，中央揃え）

論文題目

—図書館情報メディア研究科の場合—

（20 ポイント，中央揃え）

20XX 年 XX 月

20XX21XXX

氏 名

（20 ポイント，下線，中央揃え，月は学位を授与される月，

氏名は TWINS 登録の表記とすること）

表紙の作成要領（英語の場合）

**Master's Thesis in Graduate School of Library,
Information and Media Studies**

（20ポイント，下線，中央揃え）

Title

（20ポイント，中央揃え）

Month Year

20XX21XXX

Name

（20ポイント，下線，中央揃え，氏名はTWINS登録の表記とすること）

標題紙の作成要領（日本語の場合）

論文題目

(20 ポイント，中央揃え)

筑波大学

図書館情報メディア研究科

20XX年XX月

氏名

(20 ポイント，中央揃え，氏名は TWINS 登録の表記とすること)

標題紙の作成要領（英語の場合）

Title

(20 ポイント, 中央揃え)

Name

(20 ポイント, 中央揃え, 氏名は TWINS 登録の表記とすること)

**Graduate School of Library,
Information and Media Studies
University of Tsukuba**

Month Year

(20 ポイント, 中央揃え)

上部余白：35mm

国文学論文の情報検索
—図書館情報メディア研究科の場合—
Information Retrieval for Articles on Japanese
Literature: A Case Study at the Graduate School of
Library, Information, and Media Studies
(日本語題目と英語題目を書くこと、14ポイント、中央揃え)

(以下 10.5 ポイント)
学籍番号：20XX21XXX
(氏名の間は一文字空ける) 氏名：筑波 太郎
(氏名は TWINS 登録の表記とすること) Tsukuba Taro

この文書は、筑波大学大学院図書館情報メディア研究科の修士論文概要
のサンプルである。*****

(参考文献は含めない。)
このサンプルは同じような書式にするために提供している。

(氏名の間は一文字空ける) 主研究指導教員：大学 一郎
副研究指導教員：紫峰 花子

左余白：
30mm

右余白：
30mm

下部余白：35mm

